

「参加型メディアの未来」

-----シンギュラリティ以後のメディアはどのようなのか。

◇ インターネットが旧来のメディアと本質的に違うところは、メディアの主役が、特別な才能のある知識人や権力者のメディアではなく、一般の生活者たちということです。CGM (Consumer Generated Media)と呼ばれる参加型メディアの動きは、今後、ますます大きくなると思いますが、現状では、まとめサイトの問題点が明らかになったり、世界中にデマサイトが溢れたり、自由に発信出来るが故の混乱状態が続いています。インターネットをとりまくさまざまなメディアの現状と未来を各方面から照射し、討議する場を作りたいと思います。

■主催：日本未来学会(会長・公文俊平)

■共催：コンセプト・バンク

■日時：2017年4月2日(日)13時00分から16時30分

12:30より受付開始

■場所：日本科学未来館(お台場)

■参加費：3000円

▼参加チケットのお申込みは以下です。

<https://t.livepocket.jp/e/1vff2>

(1)シンポジウム◇インターネット・メディアの課題と希望

司会：橋川幸夫(多摩大学経営情報学部客員教授)

登壇者：

大屋雄裕(慶應義塾大学法学部教授・法理学担当)

福田淳(株式会社ソニー・デジタルエンタテインメント・サービス社長)

久米信行(久米繊維工業株式会社・会長)

滑川海彦(執筆、翻訳業)

境 真良(国際大学 GLOCOM/経済産業省)

(2)10分トークライブ◇メディアの現在・未来(タイトルは仮称です)

◇新聞販売店の現在と未来/青山一郎(ペーパーメディア研究所代表取締役)

◇クチヨミの現在と未来/舟久保竜(株式会社ドゥハウス取締役)

◇VRの現在と未来/横山隆之(アップフロンティア株式会社代表取締役社長)

◇オタクの現在と未来/高橋信之(スタジオ・ハードデラックス株式会社 代表取締役)

◇スタートアップ大国イスラエルの秘密/加藤清司(株式会社イスラテック代表取締役)

◇出版の未来/柴田喜久(出版共同流通株式会社)

◇都市隙間空間の現在と未来/鴨志田由貴(作戦本部株式会社)

◇科学情報の現在と未来/石村源生(東京工業大学・地球生命研究所(ELSI)特任准教授/広報チーフ)

◇TEDx の現在と未来/浅田一憲(博士 医学・メディアデザイン学)

◇書誌情報の現在と未来/大江和久氏 (株式会社ラング取締役)

(3)講演◇シンギュラリティ以後の世界へ

1.知能化するプラットフォーム「ポリモルフィック (多形構造)」へ

松永統行(国際社会経済研究所)

2.参加型メディア(CGM)の可能性と参加型メディア協会へ。

橘川幸夫(多摩大学経営情報学部客員教授)

3.総括講演

公文俊平(多摩大学情報社会学研究所所長)